

2024年度 環境指標WG 活動報告（案）

活動方針 及び テーマ	<活動方針> WPRC製品の普及拡大を目的とし、WPRC部会と連携を図りながら、調査・情報収集やアカデミックな視点によるディスカッションを基に、各分科会への提言や支援を行う。
メンバー (敬称略)	<テーマ> 木材・プラスチック再生複合材部会 環境指標WG リーダー : 塩見綾里 (京都府立大学大学院) サブリーダー : 田中颯人 (京都府立大学) メンバー : 石原智佳 (岐阜県生活技術研究所) : 神代圭輔 (京都府立大学大学院) : 中谷允則 (京都府立大学) : 瀧上佑樹 (三重大学大学院) アドバイザー : 古田裕三 (京都府立大学大学院) 事務局 : 深川英樹 (WPRC部会・建産協事務局)、中沢卓司 (積水樹脂(株)) オブザーバー : 勝間田実 (WPRC部会・普及広報分科会) : 渡邊 厚 (WPRC部会・標準化分科会)
	計11名

活動 テーマ	テーマ内容	活動内容
普及広報 分科会 支援	英語版HP作成に向けた支援	【目的】 英語版HP作成を目的とし、そのために必要な情報の更新・抽出を行う。 【概要】 ・日本語版HPの古くなっている情報をアップデートする。 ・英語版HPの作成にあたって必要な情報を抽出する。 8月：普及広報分科会と打ち合わせ 11月：日本語版HP改定案提出 1月：日本語版HP準備済(2025年度事業として反映予定)
標準化 分科会 支援	WPRC多回（水平）リサイクル 実現に向けた支援	【目的】 WPRC多回（水平）リサイクル実現を目的とし、そのために必要な調査、検討、課題抽出を行う。 【概要】 ・多回（水平）リサイクル異業種事例調査し、調査結果を基に資料を作成する。 ・ヒアリングした内容の整理・検討 ・Eco-7・PCRを基にWPRC多回（水平）リサイクルによるCO2削減効果の数値化検討 8月：標準分科会と打ち合わせ 9月：日本カーペット工業組合様ヒアリング 12月：萩原工業（株）様ヒアリング 3月：まとめを作成
独自 テーマ1	WPRCの認知度向上に向けた取 り組み	【目的】 WPRCに対する認知度を高めることを目的とし、WPRC部会HPの充実やメールマガジンの配信を通じた各都道府県の行政機関へのWPRCに関する情報発信を行う。 【概要】 ・配信先がイメージしやすいように、部会を通じ各企業の施工例や活動について取材を行い、取材内容を元にメールマガジンの配信を行う。 4月：第1回メールマガジン配信 3月：第2回メールマガジン配信・YouTube動画配信
独自 テーマ2	客観的な視点からのWPRCの特 徴の整理	【目的】 WPRCのPRポイントを客観的に評価することを目的とし、そのために必要な調査を行う。 【概要】 ・他のエコ素材を調査し、そのPRポイントを洗い出す。 ・洗い出したその他のエコ素材のPRポイントと、WPRCのPRポイントの比較・検討を行い、整理する。 5月：関西エクステリアフェア参加 9月：ライフスタイルWEEK参加 11月：アグリビジネス創出フェア参加 12月：エコプロダクツ展参加 3月：まとめを作成